

（表）
使用実績報告書

次のとおり使用の実績を報告します。

平成〇〇年〇月〇日

京都府公安委員会殿

注 更新に係る銃の実績を記載する。

報告者氏名 京都 太郎

印

許可番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	銃の種類	散弾銃
許可年月日	平成〇年〇月〇日	許可に係る用途	標的射撃・狩猟
使用実績	(有) ・ 無		
	年月日	平成〇〇年〇月〇日	平成〇〇年〇月〇日
	場所	〇〇市〇〇地区	□□射撃場
	用途	狩猟	標的射撃
	状況	同行者〇〇他3名・使用弾数2個 シカ1捕獲	××射撃大会 実包100個使用
備考	狩猟前射撃練習… H27年〇月〇日、〇〇射撃場で実施		

許可番号	
許可年月日	
使用実績	注
	○ 空欄にせず、必ず直近2回の実績を記載する。状況欄には、備考3の事項を記載する。
	○ 狩猟前練習に該当する実績であれば、状況欄に「狩猟前練習」と記載する。この場合備考欄に狩猟前練習についての記載は不要。
	○ 技能講習は使用実績にはならないので記載しないこと。
	○ 猟銃で狩猟をしている場合は、狩猟前の射撃練習の実施日、実施場所を記載する。狩猟前練習は、猟期中初めて狩猟をする前であって、概ね9月～4月15日に行う必要がある。技能講習は使用実績に計上できないが、狩猟前練習とすることができる。
備考	

(裏)

許可番号		銃の種類	
許可年月日		許可に係る用途	
使用実績	有 ・ 無		
	年月日	注 2丁以上の同時更新の際は、3丁目以降の実績を裏面に記載する。	
	場所		
	用途		
	状況		
備考			

許可番号		銃の種類	
許可年月日		許可に係る用途	
使用実績	有 ・ 無		
	年月日		
	場所		
	用途		
	状況		
備考			

- 備考
- 1 報告者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
 - 2 直前3年間の使用実績がある場合は、直前3年間の使用実績のうち最近のものから順次記載し、使用実績がない場合は備考欄に理由を記入すること。
なお、状況欄には、消費弾数、同行者の氏名その他必要な事項を記載すること。
 - 3 備考欄には、上記のほか添付書類名その他必要な事項を記載すること。
 - 4 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

